

後天性脳損傷のための認知コミュニケーションチェックリスト日本語版 (CCCABI日本語版)

STのためのスクリーニング・ツール&STへの相談ツール

Cognitive Communication **CHECKLIST** for Acquired Brain Injury (CCCABI日本語版)

Sheila MacDonald SLP (C) (著者) 廣實真弓 (翻訳)



コミュニケーションと脳損傷

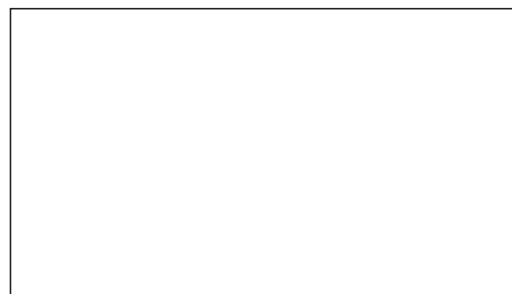
- ・ 後天性脳損傷 (acquired brain injuries ; ABI) では重症度に関係なく、複雑な認知的、コミュニケーション的、身体的、感情的な障害が起こり、多職種による相互関係チーム (interdisciplinary) の評価が必要となります。
- ・ 本チェックリストCCCABIは、言語聴覚士 (Speech Therapist ; ST) が取り組むべきコミュニケーションの問題を同定できます。ABI後のコミュニケーション障害は：
 - 発症率は75%を超えると報告されています。
 - 様々な原因によって起こります：交通事故、転倒、スポーツによる脳しんとう、頭部への殴打、脳卒中、神経疾患、心停止、穿通性頭部外傷、等
 - 聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと、および社会的交流の問題が含まれます。
 - コミュニケーションに必要とされる基本的なシステム (声、話すための筋肉、言語、単語へのアクセス、流暢性、認知、思考の体系化) の障害に関連しています。
 - 軽度あるいは重症でない脳損傷や脳しんとうの後でも起こりえます。
- ・ 認知コミュニケーション障害は、注意、記憶、体系化、推論、遂行機能、自己抑制あるいは情報処理の低下といった認知的問題や思考の問題が原因となり起こります。
- ・ コミュニケーションのスキルは日常生活をうまく営むには必須です。コミュニケーションが障害されることにより社会参加や、家族関係、就職、職業上の成功、学業上の成功が損なわれることがあります。
- ・ STはコミュニケーション障害を評価、訓練するトレーニングを受けた専門家です。国によってはSTの呼び方は異なりSLP (speech-language pathologists) と呼ばれる国もあります。
- ・ STによる完全評価はABIケアのための国際標準に基づき推奨されています (Togher et al, 2014)。
- ・ STの完全評価には、面接、病歴の確認、病前の機能についての分析、標準検査の実施と解析、質的評価、および実生活におけるコミュニケーションの機能評価が含まれます。
- ・ CCCABIはコミュニケーションについてのアドバイスを提示したり、いつSTの介入を受けるべきか見極めるときに役立ちます。

CCCABIの使用目的

- ・ CCCABIは、STに相談する必要がある脳損傷後のコミュニケーションの問題に気づくことを支援するために開発されたツールです。
- ・ CCCABIはSTに相談するためのツールで、STの評価に代わるものではありませんし、診断するためのものでもありません。
- ・ STでない人も、CCCABIを使用することでSTに相談したほうが良いかどうかを判断するための指標として使えます。
- ・ STは初めて対象者に会うときや、初回面接のとき、ベッドサイドでの面接のときにスクリーニングのためにCCCABIを使用することができます。またクリニックでの経過観察中に、その後の評価計画を立てる際に使用できます。
- ・ 認知コミュニケーション障害の有無、機能面への影響、重症度についての分析は評価担当のSTによって実施されることになります。

使用方法

- ・ ABIの人が自身の障害を認識していないときは、本人に加えコミュニケーションパートナー (家族、友人) も一緒に面接します。
- ・ 面接をしながら気づいた問題点すべてにレ点を付けていきます。
- ・ より細かい記録方法としては、問題点的那个人自身によって報告された場合は本人 (S ; Self), 他の人からの報告ならば (R ; Reported), あるいは面接者によって観察された場合には (O ; Observed) と記録します。ただしこの使い方は任意です。
- ・ もし1つ以上の問題点が記録されたならば、同意を得た上でSTの完全評価を勧めます。



文献リスト参照。それ以外の文献は以下のサイトに掲載； www.abiebr.com ; www.asha.org ; www.caslpo.com ; www.speechBITE.org

後天性脳損傷のための認知コミュニケーションチェックリスト日本語版

Cognitive Communication **CHECKLIST** for Acquired Brain Injury (CCCABI日本語版)

© Sheila MacDonald, M. CL. Sc. SLP (C) (著者) 廣實真弓 (翻訳)

氏名 _____ 家族・関係者 _____

面接者 _____ 日付 _____

日常生活の実用的コミュニケーション(活動/参加)に問題があるか

量, 質, 効率, スピード, 頻度, 自立度, あるいは持久力の面で, 脳損傷後に低下している項目

- | | | |
|----|--------------------------|---|
| 1. | <input type="checkbox"/> | 家族とのコミュニケーションや社会的なコミュニケーションに問題がある |
| 2. | <input type="checkbox"/> | 地域生活でのコミュニケーションに問題がある(店, 行政サービス, インターネット, 電話, 病院, 金融, 法律) |
| 3. | <input type="checkbox"/> | 職場でのコミュニケーションに問題がある |
| 4. | <input type="checkbox"/> | 学校でのコミュニケーション/学業成績に問題がある |
| 5. | <input type="checkbox"/> | 問題解決, 意思決定, セルフ・アドボカシーに必要なコミュニケーションに問題がある |

特定の機能に問題があるか(問題がある項目すべてにチェックする)。もし問題があった場合はSTに紹介する。

聴覚理解と情報処理 可能性のある要因: 聴覚, 注意, 記憶, 受容言語; 理解, 統合, 推論, 情報処理スピード	6. <input type="checkbox"/> 言われていることが聞こえる, 音に対する感度, 耳鳴りー耳鼻科のSTに相談する 7. <input type="checkbox"/> 単語や文を理解する 8. <input type="checkbox"/> 長い話を理解する(討論, 講義, ニュース, テレビ) 9. <input type="checkbox"/> 複雑な話を理解する(ユーモア, 微妙な発言, 言外の情報) 10. <input type="checkbox"/> 情報の統一情報を結び付けて結論を出したり, 要点を理解することができない 11. <input type="checkbox"/> 議論を誤解したり, 誤った解釈をする傾向がある 12. <input type="checkbox"/> 言われていることに注意を集中する(注意散漫, 疲労, 興味) 13. <input type="checkbox"/> 一人の話者から別の話者へ注意を移す 14. <input type="checkbox"/> 会話の流れについていき, 話題からそれない 15. <input type="checkbox"/> 話している間, あるいは聞いている間, 頭の中に考えをとどめておく 16. <input type="checkbox"/> 新規の会話や, 出来事, 情報について覚えておく
表現, 談話と社会的コミュニケーション 構音, 語想起, 言語, 記憶, 注意, 社会的 コミュニケーション, 疲労, 流暢性, 推論, 遂行機能, 社会的認知, 知覚, 自己制御	17. <input type="checkbox"/> 言語音, 筋肉の動き, 声, 流暢性, 吃 18. <input type="checkbox"/> 語想起, 喚語, 単語を思い出す, 語彙, 単語の選択 19. <input type="checkbox"/> 文のプランニング, 文の構成, 文法 20. <input type="checkbox"/> 会話を開始する 21. <input type="checkbox"/> 会話の話題を作る, 何を言うべきか考える, 構想を練る, 話題を追加する 22. <input type="checkbox"/> あいまいで, 整理されていない会話(指示代名詞の多用, 前提条件が欠落など) 23. <input type="checkbox"/> 過度に話し, まとまりがない, 冗長な会話 24. <input type="checkbox"/> 社会的に問題のある発言, コメント(衝動的, 怒り, 悪態, 冗談, 話題の選択) 25. <input type="checkbox"/> 非言語的スキル(アイコンタクト, 対人距離, 表情, 声のトーン, 癖, ジェスチャー) 26. <input type="checkbox"/> 相手からのキューや, 気持ち, 文脈, 見方を認識したり, 理解したりする
読解 印刷された, あるいは 電子媒体に書かれた 物ならば何でも	27. <input type="checkbox"/> 身体的問題(視覚: 複視, かすみ目, 視野, 追視, 痛み, 疲労, めまい)ー 眼科医に相談する 28. <input type="checkbox"/> 文字や単語を解読する, 流暢に音読する 29. <input type="checkbox"/> 読んだ文, 段落, 文章を理解する 30. <input type="checkbox"/> 読んだ情報を数時間から1日程度保持し, 思い出し, 整理する 31. <input type="checkbox"/> 読んでいるものに注意を向け続けるー注意を向けることが難しく2回読まないと 理解できない 32. <input type="checkbox"/> 読むことに使うための持久力が減少している(現在は____分; 発症前は____分 読み続けることが可能)
書字による表現 印刷された, あるいは 電子媒体に書かれた 物ならば何でも	33. <input type="checkbox"/> 書字に関連する身体的側面, 手の動きー作業療法士に相談する 34. <input type="checkbox"/> 単語を書く 35. <input type="checkbox"/> 文を作り, 書くためのアイデアを練る(文の構成) 36. <input type="checkbox"/> 思考を整理し書き表す(書字による談話) 37. <input type="checkbox"/> 発症前に比べると文字を正しく書くことが難しい
(コミュニケーションに 要求される) 思考, 推論, 問題解決, 遂行機能, 自己制御	38. <input type="checkbox"/> 内省, 気づき, 問題があると認識すること 39. <input type="checkbox"/> 意思を決定し表明する(事実を把握する, 事実を比較する, 賛否, 決定) 40. <input type="checkbox"/> 相手にのまれたり, 腹を立てたり, 臆したりせずに討論できる 41. <input type="checkbox"/> あまり関係ない情報は除去し, 優先度の高い中心的なことに集中する 42. <input type="checkbox"/> 整理する, 統合する, 分析する, 推論する, 全体像を見る 43. <input type="checkbox"/> 要約する, 要点を理解するあるいは核心をつく, 結論を引き出す 44. <input type="checkbox"/> プレーンストーミングする, アイデアや代替案を出す, 創造的に思考する 45. <input type="checkbox"/> コミュニケーションを計画し, 優先順位を決め, 実行し, 最後までやり通し, 評価し, セルフモニタリングする
合計	_____ 同定されたコミュニケーションの懸念事項の数

(注) 転写は以下を表記した場合許可する: Sheila MacDonald (2015) Cognitive Communication Checklist for Acquired Brain Injury (CCCABI) CCD Publishing; Guelph, Ontario, Canada, N1H6J2, www.ccdpublishing.com
 CCCABIチェックリスト日本語版(2019) 翻訳 帝京平成大学 廣實真弓 m.hirozane@thu.ac.jp